

駒の子短歌

No.67 令和3年2月26日(金) 佐久市立望月小学校

5年生がリーダーとして進める新しい児童会がスタートしました。

引き継ぎ会で6年生からていねいな説明を受けたので、しっかり進めることができ、また、リーダーとしての自覚をもって活動しています。



5年生の日記を紹介します

「第1回保健委員会」

この間、第1回保健委員会がありました。委員長や副委員長は前に出ている言っていたので、私は、うるさかった人に「静かにして」など声をかけました。前の委員会ではうるさくても声をかけられなかったので、声をかけられてよかったです。

他にも委員長さんの話が終わったら、大きな声で返事ができました。これからは**4年生が困っていたら助けてあげたいし、委員長さんの役に立てたら嬉しいし、みんなで協力し合ってやっていけたら嬉しい**です。

(5-2 田島さん)

→ 今までの自分から一歩進んだ乃音さん。助けること・役に立つことが嬉しいと感じているところもいいですね。

初めての委員会だったけど、1日だけ**6年生がくわしく教えてくれたので、よくわかりました**。それでぼくが委員会に行ったとき、宮下先生がいなくてたいへんだったけれど、がんばってできたのでよかったです。

これからの委員会をサボらずしっかりと行きたいです。そして**下の学年の見本になりたい**です。

(5-2 清水さん)

→ 6年生の教えを自信にしてがんばった来希さん。「下の学年の見本になりたい」という自覚もいいですね。

「第1回児童会でたいへんだったこと」

ぼくは新しい児童会で前に出る立場になりました。前まではかんたんそうに見えていたけど、改めて前に出てみたら、同じ委員会の**みんなの視線がぼくによっているみたいで、すごく緊張**しました。だから、「6年生はすごい」と思いました。6年生が卒業するまでもう少し応援してもらいたいと思いました。6年生が卒業しても**6年生がやっていたことをまねし、そして新しいことに挑戦**したいです。(5-2 柳澤さん)

→ 6年生のまねをするだけでなく、「新しいことに挑戦したい」というところがいいですね。

助けたい 役に立ちたい 見本にも 願い新たに 挑戦！児童会